

茨城県立石岡特別支援学校

Ishioka Special Needs School, Ibaraki

平成31(2019)年4月開校



校章
平成31(2019)年1月制定

学校案内



進んで学び 友情を深め合い

健やかな心と体を育む学校

<校訓>

自主

博愛

創造

—すすんで なかよく すこやかに—



石岡特別支援学校は、豊かな自然・地域とのつながりの中で、
一人一人の個性や可能性を伸ばす教育を目指します。



知的障害のある児童生徒を対象とした特別支援学校



小学部・中学部・高等部を設置

通学区域は、小美玉市、石岡市、つくば市（旧筑波町※）

※旧筑波町：つくば市立秀峰筑波義務教育学校の通学区域

中期的目標

- 安全・安心で温かな教育環境づくり
- 一人一人が学ぶ楽しさを実感できる授業づくり
- 地域資源の有効活用と地域に根ざした教育の推進
- センター的機能をいかした地域の特別支援教育の充実

- 段差のない**バリアフリー**設計で、普通教室及び特別教室には**エアコン**が設置されています。
- 小学部から高等部まで**給食**があります。
(お子さんの状態に応じた**再調理食**も提供)
- スクールバス**が通学区域内を運行し、毎日の登下校を支援します。
- タブレット端末等の**ICT**を積極的に活用するなど、楽しく学べる授業を進めます。
- 地場産業**と協働した授業や**地域との交流**を推進します。

<標準服>

<体操服>



<「本校グランドデザイン」より>

小学部

基本的な力を身に付ける

小学部目標

- ・身近な生活の安全や防災について知るとともに、基本的な生活習慣の定着をめざし、友達と仲良くし、助け合う心を育てる。
- ・家庭との連携を密にし、一人一人のニーズや発達段階に応じた学習指導・支援に努め、日常生活に必要な学力の定着を図る。
- ・地域資源を活用した体験的な学習や地域の人々との交流をとおして、健やかな心と体を育む。
- ・地域の幼児教育施設や小学校等との連携を深め、学校公開や協働した授業研究をとおして、特別支援教育の理解・啓発に努める。

時間割 (例)

【小学部3年】

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導 / 体育(朝の運動)				
2	道徳	算数	国語	算数	国語
3	音楽	自立活動	生活単元学習	図画工作	体育
4		国語	体育	生活単元学習	
給食・昼休み					
5	日常生活の指導	生活単元学習	自立活動	生活単元学習	特別活動
6				日常生活の指導	日常生活の指導

安全・安心な教育環境



開校記念全校歩く会

音楽「貨物列車」

楽しい学び



図工「粘土遊び」

生活単元学習「朝顔の種まき」

地域との連携



開校記念全校歩く会

つながり 広がり



筑波山をバックに

校門をバックに

中学部

基本的な力を深め、広げる

中学部目標

- ・身近な生活の安全や防災に理解を深めるとともに、基本的な生活習慣の確立を図り、相手のことを思いやり、進んで親切にする心を育てる。
- ・小学部（小学校）までに培った学力をもとに、日常生活の中で活用できる学力の定着を図る。
- ・地域の社会見学や地場産業を生かした体験活動や地域交流をとおして、働くことへの関心を高める。
- ・地域の小学校や中学校等との連携を深め、学校公開や協働した授業研究をとおして、特別支援教育の理解・啓発に努める。

時間割（例）

【中学部1年】

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導/保健体育(朝の運動)				
2	道徳	数学	国語	国語	数学
3	生活単元学習	職業家庭学習	作業習	美術	国語
4					生活単元学習
給食・昼休み					
5	総合的な学習の時間	自立活動	音楽	保健体育	特別活動
6					日常生活の指導

安全・安心な教育環境



教室の見やすい掲示 道徳「気持ちよいあいさつ」

楽しい学び



生活単元学習「自己紹介をしよう」

地域との連携



作業学習「農園芸」

つながり 広がり



新入生歓迎会

高等部

卒業後へつながる力を身に付ける

高等部目標

- ・自ら安全に生活するために必要な事柄を考えて行動できる力を身に付けるとともに、働くことや公共のために役立つことをする心を育てる。
- ・中学部（中学校）までに培った学力をもとに、卒業後の生活を想定した学習内容を精選し、社会生活に必要な学力の定着を図る。
- ・現場実習や地域交流等をとおして、自立と社会参加に必要な技能や態度の育成を図る。
- ・地域の中学校や高等学校等との連携を深め、学校公開や協働した授業研究をとおして、特別支援教育の理解・啓発に努める。

時間割（例）

【高等部1年】

	月	火	水	木	金
1	保健体育(トレーニング)/特別活動(SHR)				
2	道徳		国語		数学
3	国語	作業習	数学	作業習	国語
4	生活単元学習		自立活動	総合的な学習の時間	
給食・昼休み					
5	美術	家庭職業	保健体育	音楽	特別活動
6					生活単元学習

安全・安心な教育環境



県産材を使用した温もりのある校舎

楽しい学び



作業学習「木工芸」 作業学習「ハンドメイド」

地域との連携



開校記念全校歩く会 1年遠足「笠間焼絵付け」

つながり 広がり



高等部全員集合！
フラワーパーク

《地域支援のご案内》

地域の特別支援教育のセンター的役割として、地域の特別支援教育の一層の充実をめざして取り組んでいます。

本校へ入学や転学を考えている方へ

<学校説明会>

学校見学や学校概要の説明を行います。

<体験入学 教育相談>

対象：来年度、小学校に入学するお子さん

<小・中学部の体験学習・夏季教育相談>

対象：小・中学校に在籍しているお子さん

★希望される場合は、お住いの市教育委員会を通してお申込みください。



エンブレム
平成31(2019)年1月制定

幼・小・中・高校の教職員の方へ

<特別支援教育巡回相談>

出向き相談

本校の特別支援教育巡回相談員が、学校（園）に訪問して学習や生活の様子等を参観したり、ケース会議に参加して支援の方法を一緒に考えたりします。

来校相談

地域の学校（園）の先生方に、本校に来ていただき、気になるお子さんへの適切な対応について一緒に考えます。

★通学区域内の学校や幼児教育施設等からの依頼を受けて行います。

<研修協力>

特別支援教育に関する研修会を開催します。本校の公開授業の参観、本校職員と合同で研修する機会を設けています。教材・教具や図書、検査用具等の紹介や貸し出しを行います。



※本校 WEB サイトもご覧ください。
URL:<http://www.ishioka-sn.ibk.ed.jp>



★お問合せ★

茨城県立石岡特別支援学校

〒315-0153

茨城県石岡市下青柳 716-1

TEL:0299(42)3570(代表)

FAX:0299(42)3571

【本校へのアクセス】

- ・千代田石岡ICまたは石岡小美玉スマートICより車で約 20 分
- ・土浦北 IC より車で約 15 分（朝日トンネル利用）
- ・笠間西 IC より車で約 25 分

★案内図★

